



やまびこネットワーク情報誌

やっほー

VOL.121

編集 地域づくりネットワーク
長野県協議会事務局
(長野県企画振興部
地域振興課活力創出係内)

電話 026-235-7021 FAX 026-232-2557 Mail katsuryoku@pref.nagano.lg.jp URL <http://ynet.happygate.co.jp>

やっほー VOL.121 をお届けします。

発行日 令和8年2月18日

まだまだ寒さが厳しい季節が続きますが、信州の美しい山々が白銀の猛々しい姿を見せてくれています。この信州の雪を求め、白馬や野沢温泉村には、多くの外国人観光客がスキー場に訪れてくれます。ゴンドラに乗車した際、私以外全員欧米人、英語で話しかけられながら海外に滞在しているような気分を味わえます。地元の方々は多方面で課題を抱えているかもしれませんが、世界中から訪問先に長野を選び、滞在してくださるなかで、長野の魅力をたっぷり感じてくれるとよいですね。



写真：R8.1 柵池高原

支部活動報告

【木曽支部】活動見学を行いました

令和7年12月7日(日)、木曽町開田公民館末川分館及び木曽町文化交流センターにて、今年開催される第42回「地域づくり団体全国研修交流会長野大会」のリハーサルをかねた「木曽支部活動見学」を開催しました。約20人の方に参加いただき、木曽支部会員3団体の活動を見学、体験しました。

最初に活動紹介をしていただいたのは、「開田高原倶楽部」と「がったぼ会」の2団体。開田高原は、長野県木曽町にある御嶽山の麓に広がる標高1,000m以上の高原地帯です。開田高原倶楽部、がったぼ会は、「活動は楽しく！」をモットーに御嶽山の眺望を活かした開田高原の景観づくり等の活動をしており、複数の事業を紹介いただきました。

活動紹介の後、開田高原倶楽部の白樺部に所属するお二人を講師に、白樺の樹皮を使用し手作業で編みこむ工芸品「白樺樹皮細工」の制作を体験しました。白樺部は、開田高原の景観の象徴ともいえる白樺の保全と活用、PR等を目的に、開田高原の白樺樹皮を使った作品の販売やワークショップの開催等の活動をしています。開田高原の白樺樹皮は、乾燥して扱いづらい反面、表に出る面の色や模様が濃いのが特徴。講師のお二人が丁寧に教えてくださり、全員マグネットまたはキーホルダーを1つ以上制作でき、地域資源を活用した魅力づくりの一端を肌で感じることができました。

続いて、木曽星の会による活動見学・体験として、星空観察会を行いました。木曽星の会は、全国

屈指の美しい星空環境の保全と活用を通じた地域づくりをしている団体です。星空観察会では、4D2U という空間3次元と時間1次元の4次元で最新の宇宙像を描き出すシステムの体験をしました。主に、開催日近辺に起こっていた環を消失した土星や太陽系などを見せていただきました。

今回の支部活動は、他団体の活動について理解を深めることができ、今後の活動に繋がるよい機会となりました。全国大会に向けても一致団結して取り組んでいきます！

【開催時の様子】



開田高原倶楽部、がったぼ会活動紹介



白樺の樹皮を使った工芸品制作

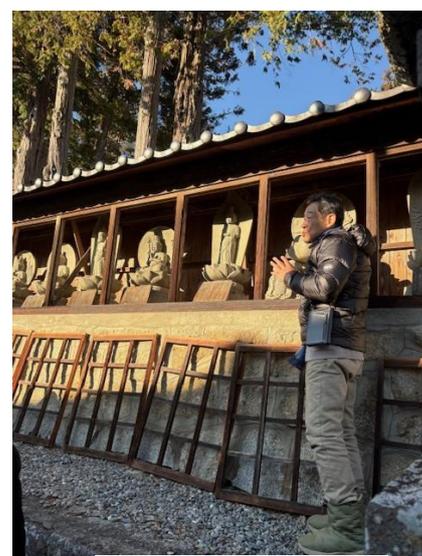


木曾星の会 星空観察会

【上伊那支部】地域づくり研修会～高遠石工を通じた地域理解の深化

上伊那支部では、令和7年12月10日（水）に、今年開催の第42回「地域づくり団体全国研修交流会長野大会」に向けて地域資源の魅力を再確認するため、伊那市高遠町において、現地見学と、博物館での歴史学習を内容とする研修会を実施しました。

現地見学では、江戸時代に全国的に活躍した石工集団である、「高遠石工（たかとおいしく）」に関する史跡や石造物の現地見学をしました。（一社）高遠石工研究センター熊谷友幸事務局長を講師に迎え、高遠石工が生み出した石造物の魅力に触れました。中でも名工と呼ばれた守屋貞治は、ノミと槌による手彫りで、硬い石を丁寧に彫り進める高い技術を持ち、石とは思えない柔らかい曲線や表情を彫りだすことを得意としていたそうです。見学した建福寺では、「西国三十三所観世音菩薩」という守屋貞治の作品を見ることができ、一体一体異なる石仏の表情や、細かな部分まで丁寧に彫られた繊細さが伝わってきました。また、三峰川にかかる橋のたもとに安置された「勝間の大聖不動明王」は、憤怒の形相をしています。これは、過去に氾濫を繰り返した三峰川を鎮める願いを込めてつくられたものだそうです。



伊那市高遠町建福寺

こうした作品の細部や、昔日の人々の想いを知り、参加者からは「現地で見ることによって石工の技術力や工夫が実感できた」「地域の風景と一体となった文化財であることがよく分かった」といった感想

が寄せられました。

続いて、伊那市立高遠町歴史博物館において、同館学芸員の福澤浩之氏より、高遠石工の歴史や文化的背景、関連する展示資料について解説をいただきました。高遠石工は、天災や凶作、疫病といった災いを前に、神仏に祈りを捧げる民間信仰の高まりや、高遠藩の出稼ぎ奨励を背景に全国で活動し、精緻な手彫り技術と青石を用いた石仏・石塔などの制作で知られ、地域の生活や信仰などと深く結びついていたそうです。

現地見学で得た印象を踏まえつつ、時代背景や資料に基づいた説明を受けることで、高遠石工が地域文化の中で果たしてきた役割を学ぶことができました。研修の前半で視察した石仏の優しく温かな表情は、このような厳しい時代背景のもと、人々の心に寄り添うよう石工の優しさが表現されたものなのだと感じられました。参加者からは、「現地見学と講義を組み合わせることで理解がより深まった」といった感想があり、今後の地域づくりや情報発信を考える上でも有意義な研修となりました。

【開催時の様子】



勝間の大聖不動明王



伊那市高遠町歴史博物館

令和7年度 全国協議会助成事業について



令和7年度の地域づくり団体活動支援事業の活用団体は以下のとおりです。

地域づくり団体活動支援事業 【令和7年度長野県助成額 全合計：999,020円】

支部	団体名	事業内容	助成額
諏訪	日本語学習支援さくらの会	【テーマ】「やさしい日本語」研修会 【講師】吉開 章氏 岩波 香野子氏	112,240円
	NPO法人 サポートC	【テーマ】今考えよう 子どもがもっと輝くために私たちができること 【講師】佐藤 信氏 八幡 香氏 有賀 友美氏 石垣 正志氏	86,760円
上伊那	認定こども園 NPO法人 山の遊び舎はらぺこ	【テーマ】第18回子育てを考える集い 【講師】西村 信子氏	37,380円

木曽	木曽子育てまちづくりの会	【テーマ】いきる めぐる いとおしむ 【講師】大原 万里亜氏	150,000 円
	木曽星の会	【テーマ】天の川祭り in ふるさと体験館 【講師】新納 悠氏 正澤 典子氏	55,000 円
南信州	竹林活用プロジェクト CHIKURIN	【テーマ】飯田下伊那地域特産の源助かぶ菜の栽培と漬物加工に取り組む 【講師】原 巧氏	126,340 円
北アルプス	NPO 法人 原始感覚舎	【テーマ】原始感覚における即興音楽と先住民文化と絵画 【講師】山下 彩香氏 多田 正美氏 香川 大介氏	150,000 円
長野	長野市大岡地区住民自治協議会	【テーマ】地域を伝える-地域でできる発信力の磨き方 【講師】及川 卓也氏	125,420 円
北信	子どもと風と結の会	【テーマ】北信州心身の健康セミナー 【講師】那須 ジュリアン氏 小山 歌奈氏 高橋 可桜史氏	112,200 円
	一般社団法人 未来社会推進機構	【テーマ】アフリカの風いのちの輝き トーク&ライブ 【講師】早川 千晶氏 大西 匡哉氏	43,680 円

※令和8年度の全国協議会助成事業の申請について、3月中旬頃、皆さまへ要綱・様式をご通知する予定です。申請などの相談は各支部までお寄せください。

※助成は一般財団法人地域活性化センターの賛助会員限定です。賛助会員への登録を希望される方は支部事務局までお問い合わせください。(年会費3,000円が必要です)

※要綱等は地域活性化センターのホームページからダウンロードすることもできます。

URL : <https://www.jcrd.jp/hiroba/cat4945/>

御相談は各支部へどうぞ

<支部連絡先>

佐久支部	☎0267-63-3132
上田支部	☎0268-25-7112
諏訪支部	☎0266-57-2901
上伊那支部	☎0265-76-6801
南信州支部	☎0265-53-0401
木曽支部	☎0264-25-2212
松本支部	☎0263-40-1902
北アルプス支部	☎0261-23-6501
長野支部	☎026-234-9501
北信支部	☎0269-23-0201



R8.1 白馬村八方尾根